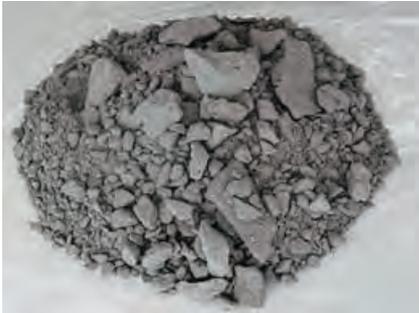


整理 No.	02	分類	「石炭灰」	
会社名	株式会社 安藤・間			
担当者	技術本部 高木、林、齋藤、坂本			
連絡先	TEL	029-858-8813	FAX	029-858-8840
	E-mail	Takagi.ryoichi@ad-hzm.co.jp		
技術の名称	アッシュクリート TypeS (AC-S)			
概要 (150字程度)	アッシュクリート TypeS は、石炭灰を大量に用いて、超流体化工法により製造するアッシュクリートを一旦固化させた後、破碎して粒度調整したもので、土壤環境基準値をクリアした安全な材料です。通常の盛土作業（敷き均し、転圧）と同じ取り扱いが可能で、材料の製造・保管が可能であるため、大規模な盛土等へ適用できます。			
技術登録等				
技術の概要	<p>アッシュクリートは骨材として石炭灰（フライアッシュ）を大量に利用した硬化体で、石炭灰、セメント、少量の水の混練材料を外部振動により流体化させて固化させて製造するものです。この特殊な製造方法により、多量の石炭灰（重量で約70%）を品質良くかつ安全に固めることが可能となります。海洋や海岸で使用するブロックを対象に開発されたアッシュクリート技術をベースに、盛土造成用破碎材として開発したものが、アッシュクリート TypeS です。</p> <p>アッシュクリート TypeS は、通常の盛土材料と同様な取り扱いが可能になるように、アッシュクリート技術により製造した平板状のブロックを破碎し、粒度調整をして汎用性を高めた製品で、盛土や下層路盤への適用が可能となります。一般の盛土材料よりも2割程度軽く、母材の圧縮強度は10～15N/mm²程度であり、土壤環境基準値をクリアした安全な材料です。</p>			
次頁	あり・なし			

<p>技術の概要 (つづき)</p>	<p>【製品の荷姿】</p> 
	<p>【製造方法】</p> <p>一次破碎状況</p> 
	<p>二次破碎状況（自走式破碎機）</p> 
	<p>製品の出荷状況</p> 
	<p>【施工実績】</p> <p>盛土造成への適用事例</p> 